

J R E L 情報

仙台地本

J R 東労働組合 仙台地方本部情報

2022年 4月30日

発行責任者 武田 浩之

編集責任者 情 宣 部

No.010

沖縄平和研修に参加しました

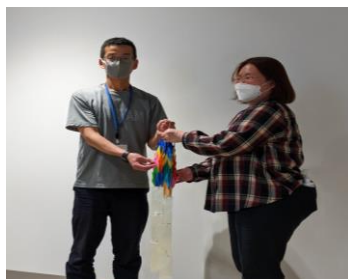
その1

2022年4月17日～19日にJRひがし労「沖縄平和研修」が開催され、全体で32名、仙台地本から黒羽友和さん、園部賢二さん、宮内智臣さん、小田嶋優太郎さん、長嶺清隆さん、個人加入の長嶺香織さんの6名が参加しました。

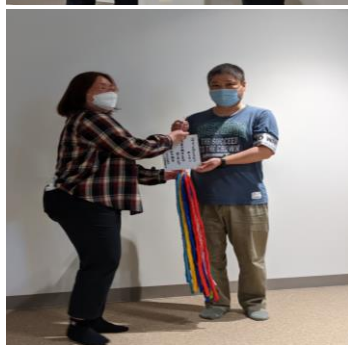
1日目は「陸軍病院第3外科壕跡」「ひめゆり平和祈念資料館」を見学しました。

沖縄戦で「陸軍病院第3外科壕」として使用されていた壕の入り口に建てられた「ひめゆりの塔」(写真上)

参加者を代表し、小田嶋さんが献花しました。(写真下)



←山形運輸区分会の折り鶴とメッセージを手渡す宮内さん



↑左沢線営業所分会の千羽鶴を手渡す園部さん

「ひめゆり平和祈念資料館」では、職員の方に、皆さんが取り組んだ折り鶴を渡しました。

「ひめゆり平和祈念館」職員から「コロナ禍でひめゆり平和祈念館に来てくださる方も減っている。ひがし労の皆さんには今年もお越しいただき感謝しています。平和の大切さを伝えていきましょう」とのお言葉を頂きました。

参加者からは「ひめゆり平和祈念資料館から戦争の悲惨さを目の当たりにし、平和が大切だと改めて感じた」「教育によって軍国少女となり、日本が勝つと信じ、戦争の実相を知らないまま戦場に駆り出された現実と、自民党が進める「愛国心教育」の末路が重なって見える」「住民が犠牲になっているのは沖縄戦もウクライナも変わらない。平和の大切さを伝えていきたい」などの感想が出されました。

戦争は平和のうちに準備される 無関心でも無関係ではいられない!